

イタリアン・コルソ・ドッグの改正部分

改 正	現 行
<p>■頭部 □顔部 耳 三角形の垂れ耳で、<u>中位の大きさである。頬骨弓のかなり上部に広く離れて付く。耳は断耳されない。</u></p> <p>■尾 <u>自然な状態である。かなり高く付き、根元は大変太い。動いている時には高く保持されているが、決して直立したり巻いたりしない。</u></p> <p>■失格 無尾、短かすぎる尾。</p>	<p>■頭部 □顔部 耳 三角形の垂れ耳で、頬骨弓の上部に広く離れて<u>高く付く。しばしば正三角形に断耳される。</u></p> <p>■尾 かなり高く付き、根元は大変太い。<u>第4尾椎で断尾する。行動時は高く保持するが決して巻いたり直立したりしない。</u></p> <p>■失格 無尾、短尾 <u>(断尾の有無に関わらない)</u>。</p>